

議 事 要 旨 記 録 票

日 時	令和4年4月25日(月) 午前9時15分～午前9時35分
場 所	庁議室
会議件名	第5回 日野市新型コロナウイルス対策本部会議
主な議題	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置解除に伴う各部の対応について
参加者	市長、荻原副市長、教育長、企画部参事、企画部長、総務部長、総務部参事、市民部長、環境共生部長、まちづくり部長、産業スポーツ部長、健康福祉部長、教育部長、教育部参事、会計管理者、議会事務局長、市立病院事務長、子育て課長(子ども部長代理)、健康課長、防災安全課長、総務課長
配布資料	(1) レジメ (2) 新型コロナ感染症のリバウンド警戒期間延長について(別紙1) (3) リバウンド警戒期間延長による各事業への影響等について(別紙2) (4) リバウンド警戒期間における取組(令和4年4月21日 東京都 別紙3) (5) 新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について (6) 東京都発表 患者情報(令和4年4月21日現在)
結 果	<input checked="" type="radio"/> 了承(意見なし) <input type="radio"/> 了承(意見あり) <input type="radio"/> 要修正・再説明 <input type="radio"/> 不承諾 <input type="radio"/> 情報共有のみ <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> } いずれかに該当する場合は「主な内容」欄に意見要旨を記載 </div>
主な内容	<p>(進行:荻原副市長)</p> <p>1 本部長から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まん延防止等重点措置解除に伴い、東京都はリバウンド警戒期間として5月22日(日)までの期間の取組を決定した。これに伴い、さまざまな通知、通達や要請があることと想定される。 ・感染者数は徐々に減っているが高止まりの感がある。地方においては過去最多数を記録しているところもある。ゴールデンウィーク期間中の制限は出ていないが、感染者数が増えるという専門家の意見もある。 ・本日はリバウンド警戒期間における各部の方針を確認し、情報共有を行いたい。 <p>2 リバウンド警戒期間延長に伴う各部の対応について</p> <p>①企画部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙1について、前回からの変更点を説明。 ・小中学校の学校開放については通常とおりとし、イベントについてもオンライン主体から適切な感染防止対策が講じられることを前提とした内容に変更。

	<ul style="list-style-type: none"> ・各種相談業務については相談員と協議しながら対面に戻す方向。 ②総務部 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策としてテレワークや時差通勤は引き続き行うこととし、5月21日(土)の日野市合同水防訓練は縮小して行うこととする。 ③産業スポーツ部 <ul style="list-style-type: none"> ・新選組まつりは隊士コンテストを YouTube で配信予定。パレードは中止。 ・歳の鬼あしランニングは50%規模で開催予定。 ⑤健康福祉部 <ul style="list-style-type: none"> ・「ほっとも」については、現場と協議しながら通常体制に戻していく。 ・ワクチン接種進捗について。4回目接種も国から準備進めるようにという話あり。 ・年代別感染状況について。数は低下傾向。安心相談窓口、食糧支援、4月初めはやや上がったがその後は減少傾向。 ・連休中の体制について。健康課で行っている健康相談は平日のみとなるため、都の相談窓口を利用してもらう。食糧支援は4月30日(土)、5月4日(水祝)は職員を配置して受付を行う。 ⑥教育部 <ul style="list-style-type: none"> ・児童等の感染状況について。2月がピークだったが現在はかなり減っている。 ・学校の対応に大きな変更は無い。引き続き感染防止対策を徹底する。 ・学校開放について。体育館は一部休止していたが4月9日(土)より通常通りの貸出しを行っている。 3 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・感染状況に合わせたイベント等の開催方法、来賓や出席者数の検討が必要という話があった。 ・別紙1を市ホームページに掲載予定。修正等あれば本日(4月25日)午後2時を締切とする。
	<p>総務課 林</p>